記事
Megumi Kakechi · 2022年9月21日 2m read

SQL
ゲートウェイを使用した外部データベースへのアクセス方法について

SQL ゲートウェイ接続を使用した、外部データベースへのアクセス方法についてご説明します。

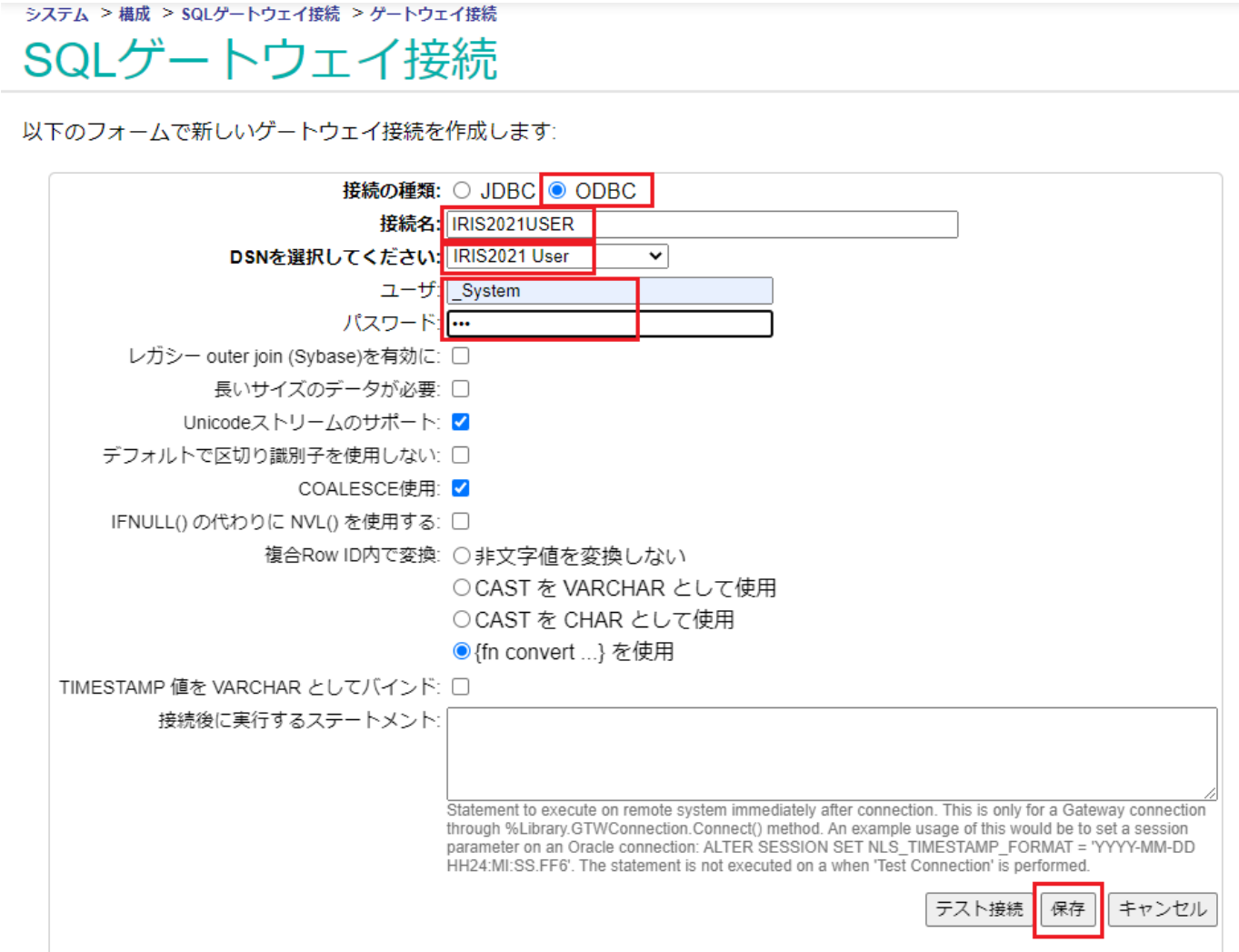
手順は以下になります。

1. 外部ソースへの SQL ゲートウェイ接続の作成を行います

※こちらの例では、IRISの別インスタンスへの接続を試しています。
※ODBCを使用される場合は、事前にシステムDSN（64bit）の準備が必要です。

管理ポータルより
[システム管理] > [構成] > [接続性] > [SQLゲートウェイ接続] の **新規接続作成** ボタンをクリックします。

接続の種類を選択し、必要項目を設定します。以下のサンプルは、ODBC接続（別IRISインスタンスのDSN設定）を行っています。



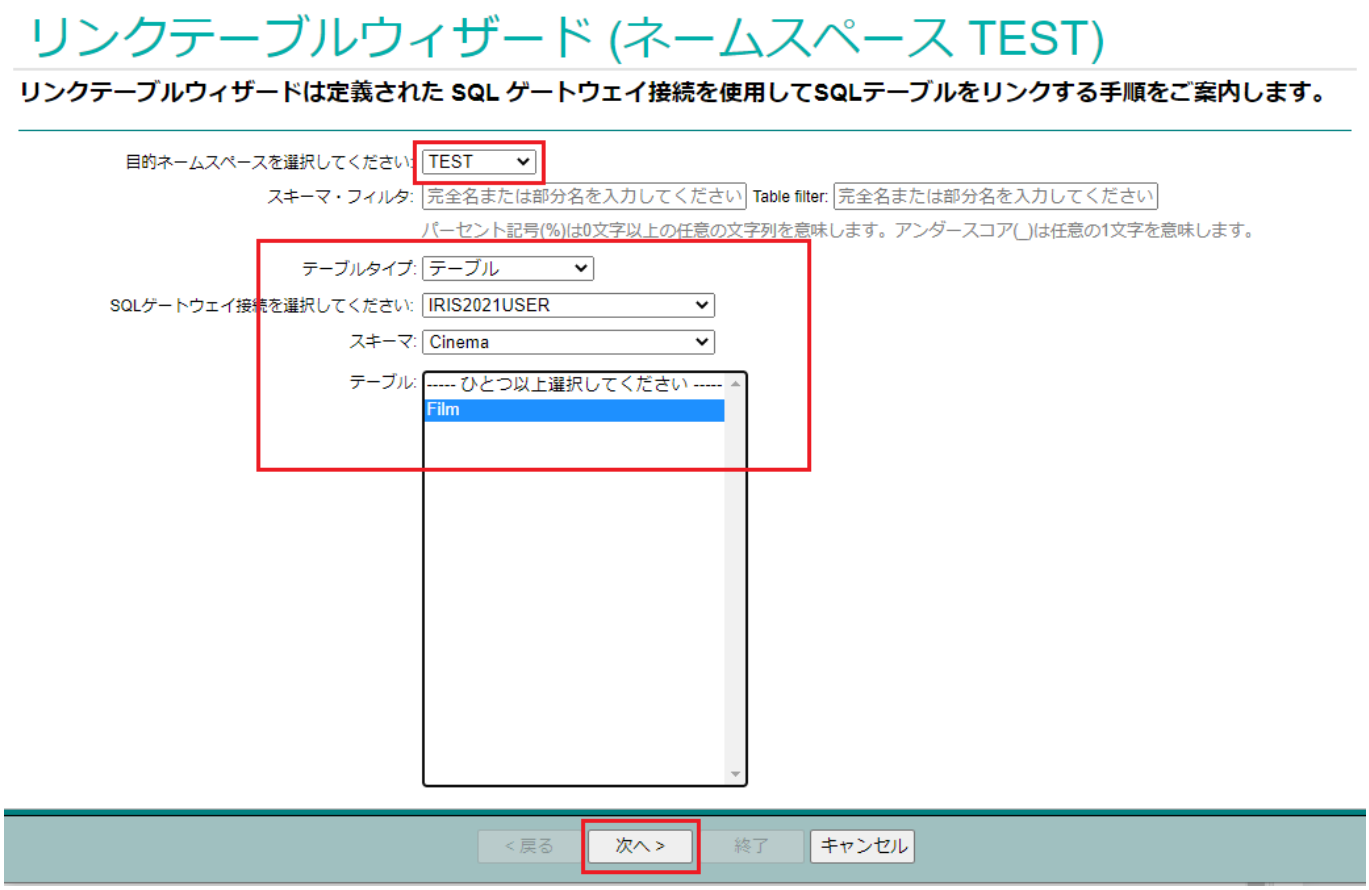
※ODBC/JDBC 各接続定義の作成の詳細は、以下のドキュメントをご覧ください。
JDBC 経由での SQL ゲートウェイへの接続
ODBC 経由での SQL ゲートウェイへの接続

2. リンクテーブルウィザードを使用して、1で作成したSQLゲートウェイ接続に対してリンクテーブルを作成します

管理ポータルより
[システムエクスプローラ] > [SQL] ページより、
[ウィザード] > [リンクテーブル] をクリックしリンクテーブルウィザードを開きます。

手順に従ってリンクテーブルを作成します。

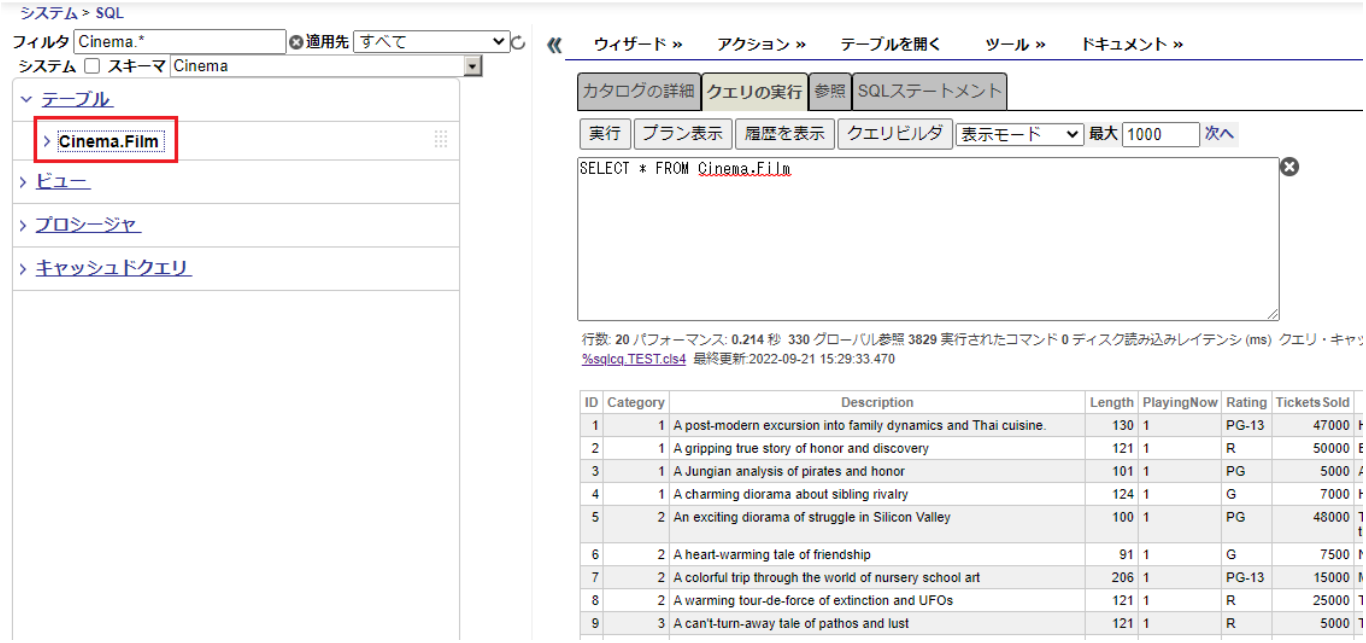
・目的ネームスペース：リンクテーブルを作成したいネームスペース
・SQLゲートウェイ接続：１で作成した接続名 など



※あとはデフォルトで作成。完了ボタンクリックで、リンクテーブルが作成されます。必要に応じて設定を変えてください。
詳細は、リンク・テーブル・ウィザードの使用法 をご覧ください。

3. リンクテーブルが使用できるようになります

管理ポータルより
[システムエクスプローラ] > [SQL] ページをご確認いただけます。



詳細は、SQL ゲートウェイを使用したデータベースへのアクセス をご覧ください。

また、リンクテーブル作成をプログラムで行いたい場合は、以下の関連トピックを参考になさってください。

【関連トピック】
SQLゲートウェイ接続した外部データソースへのリンクテーブルをプログラムで行う方法

#JDBC #ODBC #SQL #ヒントとコツ #Caché #Ensemble #InterSystems IRIS #InterSystems IRIS for Health

ソースURL:
https://jp.community.intersystems.com/post/sql-%E3%82%B2%E3%83%BC%E3%83%88%E3%82%A6%E3%82%A7%E3%82%A4%E3%82%92%E4%BD%BF%E7%94%A8%E3%81%97%E3%81%9F%E5%A4%96%E9%83%A8%E3%83%87%E3%83%BC%E3%82%BF%E3%83%99%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%81%B8%E3%81%AE%E3%82%A2%E3%82%AF%E3%82%BB%E3%82%B9%E6%96%B9%E6%B3%95%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6